☆反帝闘争を

プロレタリア日本革命へ! ☆プロレタリア世界革命の旗の下 共産主義者同盟に結集せよ! 共産主義者同盟



体校、ロックアウトで学生の実

旗 戦 社

11月11日/関全西統一行動

13~17日/佐藤訪米阻止連続闘争

都市・東京は、権力とフルジ

他にお

武夫化にのみ依拠しつごものでも 他方、中核派をはじめとする

(位する)とは、単には完かけている様と様形した。に 化する)とかる それば、革命部的には、革命の (を は、この)と (数字を売組の表のの次、素素と) がは、この)と (数字を売組の表のの次、素素と) がは、この)と (数字を)・ が混合の(でき)もの を実 がは、この)と (の男的問題的実験として ・ たき)とも なって、この。

10・21開発の販売は、 鱼

では「成立」と称った。 現代をはいている。 できった。 または、 これに深いるのでは、 できった。 は、 これに深いる。 は、 これに深いる。 は、 これに深いる。 は、 これにないる。 これにないる。 は、 これにないる。 こ いものとして存在するものである。だが、10 分割をは、10・10首いものとして存在するものである。だが、10 分割をは、20 分割をは、20 分割をは、10・10首は、20 分割をは、10・10首は、20 分割をは、10・10首は、20 分割をは、10・10首は、20 分割をは、10・10首は、20 分割をは、10・10首は、20 分割をは、10・10首は、20 分割をは、20 分割をは、2 □でありた。「日本の大学内心を大変の一切により部と同様、北次に、日本語様に北級信仰等は、十次の一下の けてらまえず 10金を大変の 中意大変に向けている では、日本語様になるとは、日本語様になるとない。 は、日本語様になるとない。 は、日本語様には、日本語様になるとない。 は、日本語様には、 あ けてそのエネルギーの全き不完全 中で 命の矢つぎ身やの先行的対応をう のげ 反革命の前に動じこめられ、反革 中 体になっての空前の

3

に揺躍

ħ

 $\widehat{\mathbf{t}}$

は、反革命側に「勝利」の2 であげせしめるこ

事るため

とになった。 「勝利」の名乗り

、日経連総会で「憲法第九条 **・**軍事をけん引き

THE · SENK I

共産同国際部発行

制

た個三級関、個別版本の反革

28関争の敗北の中から会革命的左 ついて、すでに自覚し、わが問題は、このことを、4・ わが同盟は、この人党の ついて、すでに自覚し、その縁酸、なお活動的気が心理されが問題は、この人態の軍事とに、れてきて、しかし、こったのが関連は、この人態の軍事とに、はてき、運動として義 体的な関係指揮とし として、一団▽建設とされによ その当初

党形成一階級形成の

質的転

換

月連続闘争で新地

で、再発花(特別のぼうにまる)と結束し、反映光神線の深度行動、以浴珠器での発揮性、水準のでしまった。一般が発揮が2の間い、こと、即て、金の解解性が水が、ことになった。人際全国リンと様力・優勢・発揮が2の時 こと、即て、金の解解性がかった。とはなった。人際全国リンと様力・優勢・のにはなった。人際全国リントでしまった。 1 「反帝戦線」=反戦会共闘の最強 し近めることである。 を実現せしめ かくして、 かくして、 21

劉

最大の同圧行道にも

(美文No.8 (10月18日発行) 特別号 6ページ (2 色順) 10.21中央権力順争 マッセンストに 一切の力量を注き依藤市田主義政行 打倒、訪米阻止の突破口を! 10.21 中電マンセンスト テッピール 脚争ニュース

ニュース リケード死守戦、全国全共闘の 関サー・ バリケード死守戦、年間エント 結成 「外国への手紙に THESENK Iを同封しよう! 「学園・職場に世界革命研究会をつ くろう!



両

国周

辺

首都

0

闘 切り

ロミして10・21間舎は存在し である。 弾圧

網破り

一月開発に決起せら

|月間学へ集中

交通網

行動隊、反転式を存動形 田端に結集

バ、新宿、東京はもちろ名の官僚を動員し、 霞ケ

器 百

民社会内部から反革命を動員せんなかったこと、総じて、附署の革

|戦旗社の不当捜索に抗議する

して南池祭交番、戸坂交番を選挙

英権の闘争と領海せど

中枢制圧を 十一月闘争で

第回は、地下総甲野坂上駅(新

軍団強化を軸に11月中央権力闘争

から新宿へ

必納に継続されていた。 宝町一丁目

6

会的基盤を解体しつつ、武装中 深のとった対応はどうであったかマッセンストが管国主義権力の ッセンストの掲起に対して、誘党

機的な、戦略闘争としてのみあり ただ革命党派に領導された目的改

ところで、われわれのかかるマ

大阪中電マッセンストの歴史的意義

れば、金数を保服となら

款に、彼らも時としてわれわれの い客楽であるが、G・10・8 以降 じて活動家の種別的なオルケ活動 えない)以上、革命的意深による いう一点に集中していく過程で、 の必要性反必然能を理解しないが、同中核派があることは否定しがた。の拡大やマル青同へのオレグ、総一から内容でソビエト運動がおうり。によるファッショ的移在的術かど

たな大衆的流動局面に、大衆の即

内容が楽晴しい。この困難な局面

も感じ言すが、

今日至くの魅力闘争を変えてきた づけられていない)、プロレクリ 上がり政治セネスト状況を飼り出 燃点が、マッセンストー中機解体

東貯正面玄陽前で集会を呼びかける反戦部隊

フント理論を革命論として体系化 た。楽晴らしい。ようだここだけ 「頼いなのですから、 施館です

Ι

戦略論

ないのである。かなる階級例学

金人民的政治に対して組合主義的の民義大衆認動がい三権力関争への域に関じ、あている事態は、彼 戦略的競争として忠孝を現されば 生産が穏の安全的挙行の上に成り 自任を代表して再び急遽する (電源形形)の作り関係への飛過 物派としてわが同盟ととるに拡共 アートの政治行動の領域気前が治」すといった。ビがおりえない(か ーロ央流力闘争か、機動隊・収録 燃売な論事の中で理論的に「電源形形」の作り関係への飛過 物派としてわが同盟ととるに拡大 アートの政治行動の領域気が消光 すといった ビがおりえない 10 21

北大

阪

制 圧

闘

公頃には、大阪駅前の情根

闘 争 10 的にならんとする弱争学 ない性格の物が開発をしのようだ した。従ってプロレタリア権力の のくとりもない鮮的な聞いて指し 河村、桑畑、大前の三名の無期国 て合前開い続けている。 ながらも北大阪糾圧闘争として闘 小し、その関係を 種歌 非異格の一切の権力解体プ 中電ストに触発空前の二万が決起 局内で反革命との攻防を展開す

前的同情といった膨大な幻想 北大阪制圧関争勝利」のた 大動員数を獲得した。 想の構造、軟繭の構造を打ち扱る は空前の弾圧体制を中電、北大阪の結集でもって克ちとった。椒刀 の中への戦線過じも持らず 東海十一月決戦=再織化公

赤ヘル部隊最前線で死闘 (西成警察署)火炎ビンが投げら

の原例的な学モンストレーション 二一旦三時、機動隊が名大を包 この気会後、五時からの労争総 機動以の弾圧に囲せず、結集し 地下鉄の駅に向う途中、

電公社の全国的号移体制を中側に「マ文宗通り管団主総権力との熾烈」佐護正明君を積ា隊の手によって「ヘル行動隊を共興に約三〇〇〇名「争を貨蔵する」となうピールした「連奨す、約五〇〇〇名対立時から」

現在の郵政長期合理化計画は、

四・二八号争で東院行動系統心に耳を行けていた。

らなかったこしても、死命運動中

走、10·2头图像

· 自己大な際史的事故心。

※少評価せぬよう。 楽らあれば 奈りにも巨大なこの意味を決し

芳林堂(湘袋)、名古恩/名古恩香店(駅地下)、京都/三月番店、大町/筒根路番店

〇三十二六四十二九六十 桜餅/照京二六十 東京都千代田区三崎町ニー七ー穴 滝沢ビル 内 又は、東京プロニラ書店(神田)鈴木書店(本部)、文彦堂(戸接)

同盟と反帝統一戦線・ソビ 二、世界党建設に向けて

同盟の党的飛躍 世界革命戦争の軍団建設と

一、戦略・運動・組織論の 一、国際階級危機の前期的

成熟

一、軍事・軍事と党

ものの労働者が生活に賭け



の前は4か67月二十日中後立(後は、反革命に向けた関内の帝国(門の帝国主義的共演の「城として【東番分】10・31関際反忠子)定保自動発表を通じ日常のアシア(主義的募編=必通、運和、通信部

果貯行動委集会を貫徹 中電ストとの強固な連帯へ

ード、デパート、商店街、午後休ウト、大阪駅前線巡街目衛バリケ

四百、四百名

いれ、大阪駅前の一体は

設米実力組止額争へ向うであろう

る圧倒的なデモにに

れ、六時半頃桜構交派

大学につい

の行政機構=国安中枢神経経

第九回大会報告決定集

革命闘争の時代の開始と共

産主義者

一、八回大会以降の情勢の

250円

進展とわが同盟の革命的 「革命闘争の時代」と

試練

共産主義者同盟

ライキ実行委員会を結成 10・二二季会は、生産点

獄中からの通信>

力尽さざる挫折を拒否

VI

国際階級危機の前期的成熟

共産主義者同盟理論機関誌

Ш п

機と世界革命への戦略的展 過渡期世界における階級危 過渡期世界と世界一国同時 四、政治過程論と党建設 代 二、革命闘争=党闘争の時

戦線 8 再版出来!!

吸み取りつつ、七回大会、八回

見の努力にほぞうに膨心しま

会の提起を、権力開争論の対象

と、それは今日を起点とする一時が労働組合の棒をはずれて行動を 代をなし前しファシズムに対する
開始するという第二の事態である

このことの帰結は、先進的大衆

力闘争の最大の困難は、この高揚 で最も残力に登場するのは他でも

ないヤマネコ・セネスト派なので

はりこれはアンド理論、更には日

局面の即向性を覚脱しぬくことに

命論として体系化すること〉教界を変革すること、その方法を

人世界を解釈するのではなく

の原点である連續の実践性と

その句のとして、大に見得です。

プロレタリアー トの高揚を牽引 Ö

シズムを引き出し、打倒しなけり、機力関争ーファッショ的封殺

く中央権力闘争の勝利的貨徴とと

時には、誌画の整理を、B統刊を出れがわくば、再版・統刊を出

もに突破しつる、脈なのである

主義)を脱するのは、ただ眼前に

15戦俗的・組織的努力のよ そしてこの課題は、一郷点

□革命論方法論の主伝的立導C解明

■東大−神田カルチェラタンの総括 □全学連のコンミューン・ソビエト ■沖縄闘争の革命的勝利めざして □社青同解放派的世界の破産 ■10・21 闘争総括(A) 型組織への改編に関して 運動・組織論(+6-)

■日大闘争の教訓□中大闘争の総括と展望 口学園闘争論 Ⅲ 運動・組織論 (462) 高校生運動の革命的勝利めざして AS版・阿七十八百

第二版出来!! 三〇〇円(〒五〇円)

千代田区神田三崎町二の七の六 流沢ビル内

戦

70年~70年代階級決戦を象徴的に のであるが、それは同時にヤマネ が、

の階級的攻防関係をそのように激、繋派へ

しかし問題は、次のことにあっ

ケを突破しての決起集会・セピ

変拘内

10月22日

やはりプンドは不然です! を出す時には、Be版で出した

、(「反戦派労働運動」も、結局の マッセンストが、現代過渡期世 を発した攻防のなかで、第一に指 的流動とは、即目的にはかからゼ

界の階級関係下にあって、大衆が、描される事態は、民間的組合主義、ネスト派、ヤマネコスト派と軌を

存在する中で聞われる。そして

東大全共 闘機関紙 第15号 (最新号) 一部20円 (〒15円)

進擊

権力闘争の最大の困難性を 突破するマッセンストの地平を

○これ自体は正当性をもっていて センストに主導される内域の時代 権力 = ○ 公前の対応も、すではみ に流つまる以前に、まさしく今日 ・ 公司主義的に 推選するとこ 次の一時代を由来権力関係と与う 着り上して関切された。それによって終りまる時間、またじぐ日子、公司主義の関係をおける水の財産の提案の提案の提案として、またした。これがに 関係提供が了ロ域のファンベルンフィンのです。

三〇〇円(一七〇円)

理論戦線了号

お申し込みは、各番店、又は直接当社部で

社